

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度第1回枚方市環境審議会
開 催 日 時	令和2年9月1日（火） 15時00分から 16時30分まで
開 催 場 所	枚方市役所別館4階 第3、4委員会室
出 席 者	委 員：麻生委員、今堀委員、小幡委員、北田委員、日下委員、高瀬委員、竹嶋委員、谷本委員、豊高委員、中正委員、花田委員、廣寄委員、深町委員、藤田委員、益田委員
欠 席 者	位田委員、岡村委員、加我委員、白井委員、堀山委員、山本委員、安田委員
案 件 名	【案件】 （1）会長・副会長の選出について 【報告案件】 （1）第2次枚方市環境基本計画等の進捗について （2）令和元年度の環境の状況について （3）今後のスケジュールについて （4）その他
提出された資料等の名称	次第 資料1 第2次枚方市環境基本計画事業計画の令和元年度の主な取り組み実績と今後の方向性について 資料2 第2次枚方市環境基本計画 令和2年度事業計画 資料3 枚方市環境マネジメントシステム（H-EMS）の取り組みについて 資料4 令和2年度版環境データ集 資料5 今後のスケジュール（案） 資料6 レジ袋有料化に関するアンケート調査について 参考資料1 枚方市環境審議会委員名簿 参考資料2 枚方市環境基本条例（抜粋）及び枚方市環境審議会規則 参考資料3 枚方市環境審議会傍聴要領及び枚方市審議会等の会議の公開等に関する規定（抜粋） 参考資料4 第2次枚方市環境基本計画 令和元年度事業計画進捗管理一覧
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・会長に花田委員を、副会長に藤田委員を選出した。 ・会議については公開とした。 ・会議録は発言者を明確にし、公開することとした。 ・第2次枚方市環境基本計画の進捗について確認した。 ・令和元年度の環境の状況について確認した。
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	1
所管部署（事務局）	環境部 環境政策室（環境保全担当）

審 議 内 容

1 開 会

事 務 局：定刻になりましたので、只今から、令和2年度第1回環境審議会を開催させていただきます。委員の皆様におかれましては、お忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の取り組みとして、検温の実施やアルコール消毒にご協力いただきありがとうございました。私は、環境政策室課長の柳谷でございます。本来なら会長に議事を進行していただくのですが、委員改選後、最初の審議会ですので、会長が決定するまでの間、私が本審議会の議事を進行させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。次に、参考資料1の枚方市環境審議会委員名簿をご覧ください。こちらが枚方市環境審議会委員の皆様です。委員の皆様の紹介につきましては、こちらの参考資料をもって紹介に代えさせていただきます。なお、位田委員、岡村委員、加我委員、白井委員、堀山委員、山本委員、安田委員は本日欠席されています。つづきまして、本日の委員の出席状況を報告させていただきます。本日の出席委員数は22名中、2分の1以上の15名の委員に出席いただいているため、枚方市環境審議会規則第4条第2項の規定に基づきまして、本審議会が成立していることをご報告申し上げます。深町委員につきましては、リモート出席となりますのでよろしくお願いいたします。次に、市の出席者でございますが、川南環境部長、以下、職員でございます。それでは、会議に先立ちまして、川南環境部長よりご挨拶を申し上げます。

川 南：【挨拶】

事 務 局：資料の確認をさせていただきます。

議事次第

資料1 第2次枚方市環境基本計画事業計画の令和元年度の主な取り組み実績と今後の方向性について

資料2 第2次枚方市環境基本計画令和2年度事業計画

資料3 枚方市環境マネジメントシステム(H-EMS)の取り組みについて

資料4 令和2年版環境データ集

資料5 今後のスケジュール(案)

資料6 レジ袋有料化に関するアンケート調査について

参考資料1 枚方市環境審議会委員名簿

参考資料2 枚方市環境基本条例(抜粋)及び枚方市環境審議会規則

参考資料3 枚方市環境審議会傍聴要領及び枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程(抜粋)

参考資料4 第2次枚方市環境基本計画令和元年度事業計画進捗管理一覧

過不足はございませんでしょうか。

案件1 会長・副会長の選出について

事 務 局：それでは、本日の案件に入らせていただきます。まず、審議会の会長及び副会長の選任をお願いしたいと思います。参考資料2をご覧ください。枚方市環境審議会規則第3条で選任については、委員の互選によるとされております。大変恐縮ではございますが、事務局からご推薦させていただいてもよろしいでしょうか。

【異議なし】

それでは、事務局でご推薦させていただきます。会長には花田委員、副会長には藤田委員を推薦したいと思います。花田委員におかれましては、これまで当審議会の副会長をされており、さらに昨年度設置していた環境基本計画策定部会の部会長として取りまとめをしていただきました。また、藤田委員におかれましても、環境基本計画策定部会において、部会委員としてご尽力いただきました。ご異議等がなければ、拍手をもって承認いただいでよろしいでしょうか。

【拍 手】

ありがとうございます。それでは、花田委員に会長を、藤田委員に副会長をお願いしたいと思います。前の席に移動いただきますようよろしくお願いいたします。

【移 動】

花 田 会 長：それでは、議事を進行します。まず、会議の公開・非公開についてですが、参考資料 3 の 1 ページ目をご覧ください。本審議会で策定している枚方市環境審議会傍聴要領第 2 条に、会議は原則として公開するとありますので、会議については公開とさせていただきたいと考えておりますが、皆様ご異議はございませんでしょうか。

【異議なし】

それでは、会議は公開とさせていただきます。本日は傍聴希望の方はおられますでしょうか。

事 務 局：1名おられます。

花 田 会 長：わかりました。次に、会議録についてですが、参考資料 3 の 3 ページ目をご覧ください。昨年まで本審議会の会議録については、活発な議論をしていただくために、発言者がわからないよう「会長・副会長・委員」という形で公開させていただいておりましたが、枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程第 6 条第 4 項に、発言者及び発言内容を明確にして公開することが規定されていることや、仮に委員の氏名を公表しても活発な議論ができるのではないかと思いますので、今回から発言者がわかるよう公開する形にしたいと考えておりますが、皆様ご異議はございませんでしょうか。

【異議なし】

それでは、会議録については、発言者もわかる形で公開するという事で進めさせていただきます。先程、傍聴者の方が 1 名おられるとのことでしたので、入室いただいでよろしいでしょうか。

【傍聴者入室】

傍聴者の方をお願いします。本日、配布させていただきました「傍聴にあたって」の

内容をご一読の上、遵守していただくようお願いします。また、配布資料につきましては、閲覧用となりますので退出時には事務局へ返却をお願いします。

報告案件1 第2次枚方市環境基本計画等の進捗について

花田会長：それでは、報告案件に移りたいと思います。報告案件1「第2次枚方市環境基本計画等の進捗について」、事務局より説明をお願いします。

事務局：【資料1、資料2、資料3、参考資料4により説明】

花田会長：ありがとうございます。現行計画である第2次枚方市環境基本計画については、令和2年度が最終年度となっており、令和元年度の取り組み状況と令和2年度の事業計画のご説明をいただきました。令和3年度以降の次期計画については、昨年度に審議を重ね方向性を示したところでございます。また、様々な部署で横断的、統合的に取り組んでいかなければ、温室効果ガス排出量を減らしていくことは難しいと考えます。また、資料2の14ページに森林環境譲与税を活用した事業が記載されています。森林のない自治体については使い方が限られてきてしまいましたが、枚方市については里山も森林もあり、環境教育も実施されていますので、他の自治体と比べる有効な活用ができるのではないかと思います。それでは、只今事務局よりご説明のあった内容について、ご質問等がありますでしょうか。

藤田副会長：資料2の23ページの菊フェスティバルについて、現時点で開催についての方向性は決まっていますでしょうか。また、大阪府森林環境等環境整備事業評価審議会の委員をさせていただいておきまして、大阪府下の市町村がハード事業をいかに有効に実施されるのか、また、提案したメニューに手をあげていただけるのかとも注目しております。その中で、様々な資源がある枚方市はどのような計画のもと実施されていくのか、ハード事業に傾きがちですが、市民活動等のソフト事業をどのように展開されていく予定なのかをお伺いできればと思うのですが、資料2の14ページの森林環境譲与税について、今年度の配分額を可能であれば情報提供いただけますでしょうか。

事務局：資料2の事業計画を作成した7月時点では開催予定であることを確認しておりますが、その後については確認できておりません。また、森林環境譲与税の配分額についても把握できておりませんが、今年度は配分された森林環境譲与税を活用し、市内の森林状況の調査を行ったうえで、その後の活用方法を検討していく予定となっております。菊フェスティバルの開催、森林環境譲与税の配分額については確認のうえ、改めて情報提供させていただきます。

花田会長：藤田副会長におかれましては、他の自治体で有効活用されている事例などがありましたら、教えていただければと思います。

※審議会終了後、関係課に下記のとおり確認し、各委員に別途報告を行った。

1. 菊フェスティバルの開催予定について
現時点では開催の方向である。
2. 森林環境譲与税の配分額について
令和2年度は約3,200万円が配分される予定であり、年度末に確定する予定。

小幡委員：資料1の9ページの「③今後の方向性」に突然SDGsがでてきますが、SDGsは大きな概念ですので、冒頭や全体を踏まえるような形で記載した方が良いのではないのでしょうか。

事務局：第3次枚方市環境基本計画では、SDGsの全体の目標と環境施策の関連性を明確にし、取り組みを進めていく予定としています。それに先駆けて、枚方市では昨年6月に「プラスチックごみ削減が海の豊かさにつながっていくことを市民に感じていただき、同時にSDGsについても周知啓発を行いましたので、第2次枚方市環境基本計画の取り組みとして記載をさせていただきました。

今堀委員：資料1の令和元年度の実績値や令和2年度の目標値について、新型コロナウイルス感染症がどのように影響しているのか教えていただきたいと思えます。

事務局：令和元年度の環境指標の実績について、新型コロナウイルス感染症の影響だけではありませんが、それにより2~3月に予定していたイベント等が中止になったケースもあり、多少影響していると考えます。また、環境指標については、中間見直しで平成27年度の基準数値と最終年度（令和2年度）の目標数値を設定し、達成できるよう取り組みを進めていますが、毎年度目標値を設定し取り組みを進めている個々の事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、目標値の調整を行っています。

花田会長：新型コロナウイルス感染症拡大前に設定した目標値に対して評価を行うのはどうか、というご指摘であったかと思えますが、今後検討していくということでもよろしいでしょうか。

事務局：年度末に、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた分析と評価をさせていただきます。

報告案件2 令和元年度の環境の状況について

花田会長：それでは、報告案件2「令和元年度の環境の状況について」、事務局より説明をお願いします。

事務局：【資料4により説明】

花田会長：資料4の20ページについて、船橋川の全亜鉛の数値が環境基準未達成ですが、原因はあるのでしょうか。

事務局：船橋川における環境基準点の上流域に工業団地があり、そのことが環境基準未達成となった要因の一つとして考えられたため、その地区の工場への注意喚起や啓発を行うなど、改善に努めております。

益田委員：採水する時期により、水量が少ない、あるいは土が巻き上がっている場合などは、亜鉛の濃度が高く出てしまうことがあります。原因となる工場や施設が明確であれば、排水基準を順守し環境を汚さないということを徹底して指導する必要があります。また、全亜鉛については、安居川でも環境基準を達成していませんが、原因はわかっているのでしょうか。

事務局：船橋川については、流域面積が小さく水量の少ない河川であり、先生のご指摘のとおり、採水時期などにより濃度が高く検出される場合があります。また、安居川は市街地を通る河川で、通常は水の流れのない地点であることから、特定の要因がなく、淀んでいた亜鉛が大雨等により巻き上がったことが要因ではないかと考えております。なお、工場などへの注意喚起や啓発に合わせ、河川の追跡調査を実施いたしました。船橋川における全亜鉛が環境基準未達成となった原因の特定には至っていない状況です。

花田会長：企業は、環境に与える影響について敏感になり、その対策にコストをかけていく必要があると感じました。他にご意見はございますでしょうか。

小幡委員：16 ページに大気中のアスベスト濃度の測定結果を記載されていますが、アスベスト濃度が高いと思われる場所での測定について、記載される予定はありますでしょうか。

事務局：吹付のアスベストの除去等工事による影響については、行為地での4方向において行政測定を実施しております。大気中のアスベスト濃度と変わらない程度の数値であり、基準を下回っていることを確認しております。なお、環境データ集への記載については、今後検討させていただきます。

麻生委員：河川に流れ出た汚染物質についてですが、採水した数値と、物質が溜まりやすい場所に住む生物の体内から検出された数値では結果が変わってくるかと思われませんが、生物の体内の汚染物質の調査はされていますでしょうか。

事務局：環境基準が定められている環境中の物質については調査しておりますが、生物の体内の汚染物質についての調査は行っておりません。

益田委員：環境データ集の内容は、環境白書にそのまま掲載されるのでしょうか。

事務局：環境白書は市の環境施策を広く記載したものであるため、大気中の環境の状況や騒音の状況等を抜粋し環境白書に掲載しております。

益田委員：市民であれば誰でも見ることはできるのですか。

事務局：ホームページで公開し、図書館等でも広く市民に見ていただけるようにしています。

花田会長：環境データ集における調査結果について、典型七公害のうち悪臭、振動、土壌の調査結果は記載されていません。悪臭や振動を数値化することは難しいため、苦情件数を示す場合がありますが、どこかで掲載していますか。

事務局：環境白書にて苦情件数を掲載しております。

花田会長：ありがとうございます。たくさん資料がありますので、何かご意見等ありましたら後日でも結構ですので事務局までご連絡いただくようお願いいたします。

報告案件3 今後のスケジュールについて

花田会長：報告案件3「今後のスケジュールについて」事務局から説明をお願いいたします。

事務局：【資料5により説明】

花田課長：令和3年度3月の答申とは何に対する答申でしょうか。また、令和3年度8月の「第3次環境基本計画の進捗について」は、新計画の進捗ということによろしいでしょうか。

事務局：地球温暖化対策実行計画の答申となります。進捗については、第2次環境基本計画の令和2年度の事業計画の実績や、第3次環境基本計画に基づく新しい事業計画について説明をさせていただきます予定です。

報告案件4 その他

花田会長：報告案件4「その他」について、事務局からご説明をお願いいたします。

事務局：【レジ袋有料化に関するアンケート調査について（資料6）により説明】

花田会長：取り組みを行っていない店舗はあるのでしょうか。

事務局：7月1日以前に、先駆けて独自に取り組みを行っていなかった店舗が3店舗あったということとなります。

花田会長：資料に「有料化後は、同様に無料配布しているものの～」と記載されていますが、どのような状況でしょうか。

事務局：有料化の対象外となる生分解性の袋を以前より配布されているということです。

花田会長：集計結果として、一人あたりの袋の配布数を記載されていますが、辞退率（マイバック持参率）を記載していただいた方がわかりやすいのではないかと思いますのですが、いかがでしょうか。

事務局：事務局としては、有料化後にどれだけプラスチックごみが減ったのかを調査するためアンケートを実施しました。今後も各店舗にご協力をいただき、辞退率等の様々な集計結果を出せるようにしていきたいと思えます。

藤田副会長：配布枚数をレジのカウント数で割ったという認識でよろしいでしょうか。

事務局：はい。有料化前はレジ袋の発注枚数を来客数で割っており、有料化後はレジ袋販売枚数を来客数で割った結果を記載しております。

藤田副会長：同じ条件にしなければ、正しい比較ができないのではないかと思います。対象とする店舗の検討、比較できるようなデータのとり方について、時系列で示していただくような工夫をされると、市民にとってわかりやすい結果となると思いますのでご検討をお願いいたします。

事務局：数字の取り方や評価の方法については、今後検討をさせていただきます。

花田会長：その他に、事務局から連絡はありますでしょうか。

事務局：本日ご説明させていただいた案件について、他にご意見等がありましたら9月8日までに事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。また、第2回枚方市環境審議会を10月中頃に開催を予定しており、現在日程調整をさせていただいておりますのでご協力いただきますようお願いいたします。

花田会長：それでは、令和2年度第1回枚方市環境審議会を終了します。ありがとうございました。